

## 利用者会議

## 【参加状況】

単位：人

実施日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	24日	29日	26日	24日	28日	25日	23日	27日	18日	29日	26日	26日
1F男性	20	20	19	19	19	20	18	18	19	17	18	18
1F女性	20	19	17	18	17	18	18	17	18	18	17	12
2F男性	23	26	25	27	26	26	26	25	27	26	27	24
2F女性	23	24	22	21	23	22	20	22	22	23	25	20

各フロアに分かれて、利用者から進行係を決めて支援者が補助し、なるべく意見等が出やすいよう支援しながら会を進めました。

## 【議題】

## 1. 生活について（生活面で気になっていることや改善してほしい事や健康面について）

電球切れ、破損箇所修繕の申し出や日用品の使い方について等の話があり、対応しました。利用者間のトラブルについて、その都度話を行い仲良く生活出来るように対応しました。

感染症が発症した時には、手洗いやうがい、換気、清掃等の強化に努める事を話し合い、各利用者に取り組んで頂けるよう、理解を深めて頂きました。

洗面所、トイレ修理工事の情報を伝え、安全に生活していくことを伝えました。

## 2. 日中活動について

活動班でしたい活動要望があり、取り入れていくように対応しました。レクリエーションの内容について、行きたい所やしたいことの希望や要望があり、利用者の要望に沿った内容で実施しました。

## 3. 食事について（希望メニューや要望等）

食べたいメニューが毎回たくさんあり、栄養士に伝えて取り入れて頂くようにし、また、園での対応が難しいものは、園外活動で対応をしました。食事時のトラブル等はその都度話を行い、席替え等で対応し気持ちよく食事が出来るようにしました。

## 4. 行事について（参加した行事の感想や各行事の情報を伝え、参加希望を聞く）

実施された行事や参加した催しもの、レクリエーション等に対し、「よかった」「また行きたい」「いまいちだった」等の率直な感想があり、次回への参考にさせて頂きました。また、これからの行事や地域イベントの情報提供を行い、行きたい催し等の要望に対応できるように配慮しました。

## 5. その他（その月の誕生者の紹介やテーマを決めて話し合う）

その月の誕生者紹介を行い、みんなで歌を歌って季節の菓子等を頂きながら祝いました。職員、利用者間での呼び方について、お互いが気をつけていこう、と話し合いました。

職員会・支援会議及び各種委員会

(1) 職員会

実施日	参加者	内 容
4月26日	13名	1. 施設長挨拶
5月31日	15名	2. 事務連絡
6月28日	15名	3. 利用者会議, 各種委員会及び会議からの議題を検討
7月26日	14名	4. 施設入所利用者の状況報告
8月30日	10名	5. 日中活動の状況報告
9月27日	10名	6. 各種委員会・行事関係
10月25日	10名	(個別支援・保健給食・広報・企画・サービス改善・リスクマネジメント
11月22日	11名	安全管理・苦情・レクリエーション等)
12月20日	14名	7. その他(研修報告等)
1月31日	11名	
2月27日	13名	
3月28日	15名	

職員全員に職員会会議録を回覧し内容を周知した。

(2) 支援会議(各フロア会議、ケース会議等)

施設入所支援・生活介護・就労継続B型	月	件数	内 容	備 考
	4月	6	各担当、各班活動、居室替え等について。支援体制確認。機能訓練について。感染症対策について。個別支援確認。	【個別支援計画】 *9月、3月には各利用者のモニタリング、個別支援会議を実施し個別支援計画の見直しを行う。 (職場実習の利用者に対しては1週間毎にモニタリング、個別支援会議を行い計画を見直した。) *利用者の入院に伴い随時見直しを行った。また拘束や問題行動対応の個別支援会議を行った。
	5月	6	個別支援の内容。活動班レクリエーション。利用者支援に伴う居室移動。業務体制確認等。	
	6月	3	個別支援の対応について。利用者支援見直しについて。退院後の利用者支援について。活動班レクリエーションについて。	
	7月	6	個別支援(モニタリング)。設備改善。事故報告書からの見直し、清掃業務の対応等。	
	8月	4	利用者の状態把握と今後の支援について。短期入所利用終了時の報告。清掃業務の対応等。	
	9月	8	各利用者のモニタリング、個別支援計画について。機能訓練。退院後の支援体制。活動班レクリエーション等。	
	10月	3	居室移動。食器見直し。感染症対策マニュアル補則。国体花いっぱい運動参加等。	
	11月	1	PC機器の不備。業務確認。テーブル修理等。	
	12月	5	利用者の健康確認。退院後の受入れ準備。退院後の居室替えと活動班の移動。班レクリエーション。清掃業務確認。	
	1月	7	事業計画の反省と次年度の計画。シーツ交換、日曜入浴のあり方。シャワーの温度調節修理。長期入院者のモニタリング。就労利用者の仕事、健康、生活面等について。	
	2月	5	H28年度の事業計画について。事業計画に対しての利用者との話し合い。個別対応支援について。設備改善。支援への協力。シーツ交換日。夜間の洗濯。体格に合った車椅子の選び方。	
	3月	2	H29年度の事業計画について。フロア移動について。褥瘡対策に伴う体位交換。脱衣場の着衣時のストレッチャー使用等。	



(3) サービス改善委員会

実施日	内 容	担当者
4月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画について</li> <li>・食堂のテーブルについて</li> <li>・脱衣場の目隠し（プライバシー保護）</li> <li>・中庭の活用について</li> <li>・居室の施錠、居室のドアについて</li> <li>・本人小遣いについて</li> <li>・日課について</li> </ul>	4名
5月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設見学について</li> <li>・浴室前カーテン取り付けについて</li> <li>・居室ドアの点検、施錠について</li> <li>・靴箱のネームや配置について</li> <li>・中庭のスロープについて</li> <li>・本人小遣いについて</li> <li>・事業計画に基づいての研修会</li> </ul>	4名
6月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下駄箱の改善（配置やネームプレート）</li> <li>・6/23(木)障害者支援「大洲ホーム」の施設見学4名参加</li> </ul>	5名
7月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下駄箱の改善（名簿、名前プレートの作成等）</li> <li>・研修会「苦情や事故などの対応に関する事」について</li> <li>・施設内の改善箇所について（居室ドア、日よけ防止等）</li> </ul>	4名
8月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下駄箱の改善（靴の名前、洗濯等）</li> <li>・研修会の日程や内容について</li> <li>・施設内改善（浴室前のロールカーテン設置、ゴキブリ駆除等）</li> </ul>	5名
10月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フロア会議で出た内容の検討について</li> <li>・その他（研修会、支援について、脱衣場の改善等）</li> </ul>	3名
11月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洗濯物の出し方について</li> <li>・11月22日～12月20日 施設内研修「苦情や事故等の対応マニュアル読み合わせ」を各部署ごとで実施（46名）</li> </ul>	3名
12月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内研修「接遇マナー」について（内容等の検討）</li> <li>・その他（外部業者の移動販売について）</li> </ul>	4名
2月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内研修「接遇マナー」研修会実施</li> </ul>	26名
2月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接遇マナー研修会の反省について</li> <li>・1年間の反省</li> <li>・来年度に向けて</li> </ul>	5名

(4) 研修委員会

実施日	内 容	担当者
4月26日	平成28年度の計画について	3名
5月 2日	新任職員研修会に向けてのアンケート調査を実施（対象者10名）	4名
5月 7日	新任職員研修会の内容について（基礎研修）	4名
6月 1日	介護技術研修会、新任職員研修会の進行について	5名

6月 7日	第1回 新任職員研修会 ・施設の理念、目標、方針、求める人材について ・支援者としての介護サービスの在り方 ・事前アンケート調査 結果・回答 ・アンケートの配布	16名
6月19日	介護技術研修会、第2回新任職員研修会について	4名
7月 5日	介護技術研修会について	6名
7月 5日	第2回 新任職員研修会 事前レポートの実施 (9名)	6名
7月13日	介護技術研修会 ・嚥下と摂食の仕組みについて ・緊急時(食べ物を喉に詰まらせた時の)の対応 ・食事介助の実技、演習	22名
8月10日	第2回 新任職員研修会について	3名
8月17日	第2回 新任職員研修会 ・障がいの理解について	17名
9月9日	研修会について	5名
10月 3日	介護技術研修会 ・着替え等の実技、演習	14名
10月3日～7日	洗濯研修	3名
11月14日	OJT (研修計画) について	4名
1月11日	平成28年度研修についての振り返り (総括)	5名
2月 9日	支援員対象のアンケートの内容について	4名
2月10日	アンケート実施 (研修会の感想や要望等に関すること)	40名
3月 2日	アンケート結果の集計 (回収40名分)	5名

(5) 広報委員会

発行日	平成28年度年の広報誌	担当者
4月 1日	大洲育成園だより「つばさ」春号《第255号》	5名
7月 1日	大洲育成園だより「つばさ」夏号《第256号》	
10月 1日	大洲育成園だより「つばさ」秋号《第257号》	
1月 1日	大洲育成園だより「つばさ」冬号《第258号》	
随時	ホームページに掲載	

(6) 地域交流委員会

実施日	内 容	担当者
4月26日	年間行事の計画 (ゴミ0運動6/5, 大洲市一斉清掃7/10, 夏祭り, イルミネーション)	7名
6月5日	「ゴミ0運動、一掃清掃」 主催者からの案内に伴い利用者参加希望を伺い企画し参加する。	5名
5月31日から9度の実行委員会を実施。	「桃太郎工房夏まつり」8/6(土) 実施に向け下記内容を検討。 ①テーマ「絆・きずなを大切に」②アトラクション太鼓「和達」 ③外部、施設内バザー、桃太郎工房販売④おたのしみ抽選会 ⑤ お菓子まき	7名
9月1日から6度の実行委員会を実施。	「イルミネーション」12/10(土)実施に向けて検討。 テーマ、アトラクション、バザー、電飾、各団体への依頼等。 当日は施設内、感染症の為中止する。	7名



## (7) 倫理委員会

実施日	内 容	参加者
4月15日	年間活動予定について（事故報告書、ひやりはっと報告書の事例検討・年2回の虐待防止チェックシートの実施・施設内研修会・施設見学）	5名
5月18日	事故報告書、ひやりはっと報告書の事例検討・虐待防止第1回チェックシートの実施検討・施設見学検討	4名
6月7日	事故報告書、ひやりはっと報告書の事例検討・虐待防止第1回チェックシートの実施に向けての検討	5名
7月1日～7月15日	虐待防止に係るチェックシートの実施・各グループで「虐待防止、虐待対応時マニュアル」の読み合わせ	54名
7月29日	事故報告書、ひやりはっと報告書の事例検討・虐待防止チェックシート実施のまとめ、反省	6名
8月30日	事故報告書、ひやりはっと報告書の事例検討・ひやりはっと報告書用紙の内容検討（11月より、新ひやりはっと報告書用紙に替える。）	3名
10月15日	事故報告書、ひやりはっと報告書の事例検討・施設内研修内容について	4名
11月16日	事故報告書、ひやりはっと報告書の事例検討・給食関係ヒヤリハット、アクシデント報告内容参考・虐待防止2回チェックシートの実施に向けて検討	4名
12月8日	事故報告書、ひやりはっと報告書の事例検討・チェックシート内容検討、「虐待防止、虐待対応時マニュアル」の見直し	6名
12月12日～12月26日	虐待防止に係るチェックシートの実施・各グループで「虐待防止、虐待対応時マニュアル」の読み合わせ	54名
12月16日	事故報告書、ひやりはっと報告書の事例検討・施設内研修内容検討、「虐待防止、虐待対応時マニュアル」の見直し	5名
1月12日	事故報告書、ひやりはっと報告書の事例検討・虐待防止チェックシート実施のまとめ、反省・マニュアルの見直し・施設内研修内容について	4名
2月15日	事故報告書、ひやりはっと報告書の事例検討・施設内研修打ち合わせ	4名
2月28日	テーマ「障がい者の権利擁護と自己決定」外部講師による施設内講演	26名
3月31日	施設内研修反省・H28年度活動内容反省・来年度に向けて	3名

虐待防止対策委員会～本年度の虐待報告の事例はありませんでした。

## 1. ひやり・はっと報告件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
服薬トラブル	2		8		2	2		1	6		1	1	23
転倒・転落			1	2				2	4			1	10
暴力			1	1					2				4
盗る							1	1					2
破壊				1									1
所在不明							2	2	3			1	8
その他		2		1				2	1				6
合計	2	2	10	5	2	2	3	8	16	0	1	3	54

## 2. 事故報告件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
服薬トラブル	3		1	1	1	2	1	2		5	1	2	19
転倒・転落	3	1	7	7	4	8	2	9	3	4	1	2	51
暴力	1	1	11	2	5	3	3	1	2	1	3	2	35
盗る	3	1	1		1	2				1	1	1	11
破壊	1	1	1		2	2				3		1	11
所在不明	1	2	1		1								5
その他			2					2	2	1		3	10
合計	12	6	24	10	14	17	6	14	7	15	6	11	142

※高齢化からの足元不安定、立位や座位保持不安定な利用者が見られ、転倒・転落の件数増えています。情緒不安定からの暴力、物投げ、勝手に人の物を持ち出す、といった件数は、特定の利用者によるものでした。

## (8) マニュアル検討委員会

実施日	内 容	担当者
4月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会の意義について</li> <li>・マニュアル作成について</li> <li>・リスクマネジメントについて</li> <li>・リスクマネージャーの役割について</li> <li>・委員長選出と役割分担について</li> </ul>	8名
5月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル検討について</li> <li>・マニュアル作成方法について</li> </ul>	4名
5月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル作成 食事、起床について協議する。</li> </ul>	7名
6月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル作成 食事、起床について見直しを行う。 与薬について協議する。</li> </ul>	6名
6月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル作成 食事、与薬について見直しを行う。 朝の生活支援について協議する。</li> </ul>	6名
7月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル作成 朝の生活支援について見直しを行う。</li> </ul>	4名
7月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル作成 朝食の終了後について協議する。</li> </ul>	6名
8月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル作成 朝食の終了後について見直しを行う。 昼食について協議する。</li> </ul>	7名
8月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル作成 昼食について見直しを行う。 昼食後について協議する。</li> </ul>	5名
9月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル作成 昼食後について見直しを行う。 入浴について協議する。</li> </ul>	5名
9月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル作成 入浴について見直しを行う。 着衣の介助・浴室の片付けについて協議する。</li> </ul>	6名
10月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月より9月までに作成したマニュアルの整理・確認を行う。</li> </ul>	2名
11月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル作成 着衣の介助・浴室の片付けについて見直しを行う。 投薬箱の準備・片付けについて協議する。</li> </ul>	5名
1月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル作成 夜間について協議する。</li> </ul>	5名
2月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル作成 起床より6:00まで一日の流れマニュアルを見直し、全委員に配布し修正、追加を各委員会で2/23までに行う事とする。</li> </ul>	4名
3月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアル作成 一日の流れマニュアルを全委員より回収し整理した物を見直し完成させる。</li> </ul>	7名



## (9) レクリエーション委員会

実施日	内 容	担当者
4月19日	本年度のレクリエーション実施内容の検討 ・レクリエーション内容について（日帰り・一泊旅行） ・敬老会について・開園記念日について	6名
5月16日	各フロアより利用者の意見を持ち寄り内容を検討 ・レクリエーション（日帰り・一泊旅行） ・敬老会について・開園記念日について	7名
7月1日	開園記念日を祝う会～記念式典、会食を実施。 利用者98名参加	8名
6月29日	・レクリエーションの場所、日時の絞りみ ・敬老会～タイムスケジュール、催し物内容検討 ・開園記念日～当日予定や準備について最終打ち合わせ	7名
7月28日	・レクリエーション～担当職員の決定、詳細打ち合わせ ・敬老会～当日予定や準備について最終打ち合わせ	6名
9月15日	敬老会～70歳以上の利用者5名を紹介し、プロジェクターの映像鑑賞、寿光会の方の歌と踊り披露、会食実施。 利用者91名参加	4名
9月28日	エミフルショッピング～場所：松前町 利用者13名・支援員7名	
10月4日	エミフルショッピング～場所：松前町 利用者13名・支援員8名	
10月28日	日帰り旅行（坊ちゃん劇場観劇）～場所：東温市見奈良坊ちゃん劇場 利用者15名・支援員9名	
10月11日～12日	香川県1泊2日旅行～場所：レオマワールド・小豆島 利用者20名・支援員9名	
11月15日～16日	広島県1泊2日旅行～場所：宮島・みろくの里 利用者12名・支援員4名	
11月29日	日帰り旅行（宝塚歌劇観劇）～場所：松山市ひめぎんホール 利用者8名・支援員6名	
12月14日	レクリエーション ・利用者の感想や意見等の情報交換 ・利用者からの来年度旅行希望地の確認 ・当日の感想、反省点について 敬老会について ・利用者の感想や意見等の情報交換 ・当日の感想、反省点について 開園記念日について ・利用者の感想や意見等の情報交換 ・当日の感想、反省点について	4名

## 【総括】

- ・レクリエーションについて、時期的には全般のコースを9月～11月で2ヶ月位のペース実施していくことが良いが、他の行事や参加レクリエーションの内容（例えば宝塚鑑賞）によってはその日時にあわせなくてはいけないので難しい部分もある。来年度はえひめ国体があるため、車椅子対応のバスは予約が難しいと考えられる。
- ・開園記念日や敬老会の内容は、好評であり、ゆっくりした時間設定でよかった、との声が多かった。

## (10) 保健給食委員会

実施日	内 容	担当者
4月25日	・感染症対策研修会について ・布団干しについて ・通院時の服装について ・靴箱の整理について	7名
5月19日	・感染症対策研修会について ・健康確認について ・水分補給について	7名
6月18日	・施設内研修会（口腔ケア）について ・熱中症予防について ・牛乳の放置について ・食堂の清掃について ・害虫駆除について ・歯科検診について	7名
7月19日	・感染症対策研修会について ・施設内研修会（口腔ケア）について ・牛乳の放置と食堂の清掃について ・熱中症予防について	7名
8月26日	・施設内研修会（口腔ケア）について ・通院報告書について	5名
11月21日	・県出前講座について ・風邪、インフルエンザの流行について	5名
12月21日	・感染症対策研修会について ・ノロウイルスについて	5名
12月30日	・お餅の提供について	3名
1月10日	・感染症対策研修会について ・次年度の県出前講座利用について ・感染症予防対策について	6名
2月13日	・感染症対策研修会（今年度末までに実施できないか検討する。） ・感染症発症時における職員の勤務対応について	5名
3月6日	・今年度の活動の反省点について ・次年度の計画について	6名

## ☆感染症対策委員会

4月1日	・感染症対策について（インフルエンザB型発症者あり）	6名
4月22日	・感染症終息後の対応について	5名
9月9日	・感染症対策について（アデノウイルス感染性結膜炎発症者あり）	6名
9月15日	・アデノウイルス感染症の蔓延防止対策について	8名
10月5日	・アデノウイルス感染症の蔓延防止対策見直し	6名
10月19日	・アデノウイルス感染症の対策（職員が媒体者）について	8名
11月28日	・感染症対策について（インフルエンザA型発症者あり）	4名
12月7日	・感染症対策の見直し	7名
1月12日	・厚労省より文書通達（ノロウイルス感染症予防）あり	5名
3月1日	・感染症対策について（ウイルス性胃腸炎発症あり） ・感染症発生時の緊急連絡網について	5名
3月13日	・感染症対策について（インフルエンザA型発症者あり）	4名

## 感染症対策研修会

	口腔ケア研修会について利用者と職員（利用者参加者）	参加職員数
7月5日	・ 同上（おはな班28名と短期・日中利用者2名）	14名
8月22日	・ 同上（就労継続支援B型20名とセンター利用者8名）	13名
8月23日	・ 同上（ひまわり班19名）	11名
8月30日	・ 同上（コスモス班18名）	12名

1月18日	・感染症予防対策（結核・マダニ感染症）について	参加者 22名
-------	-------------------------	------------



## (11) 安全衛生委員会

実施日	内 容	担当者
4月8日	新任職員研修について・地下タンクの法定点検の実施について 大洲育成園防災計画の見直しについて	4名
5月18日	施設内安全点検・緊急連絡網の見直しについて	3名
6月13日	原子力災害避難時の受入れ先の施設見学について、非常招集テストメールについて救 助訓練（原子力災害、地震・津波想定）、防災教育（7月実施予定）について	4名
7月13日	救助訓練の実施状況、改善策について、県及び四国地区防災連絡訓練について 非常招集メール再配信について、公用車・自家用車の事故報告書について	4名
8月16日	施設内安全点検について、避難訓練（地震）について	4名
9月7日	9/1に運用開始予定の緊急連絡メールの取り扱いについて	7名
9月16日	居室の施錠について、県シェイクアウト訓練について、9月避難訓練（日中厨房から出 火想定）について、10月総合訓練（消防署立ち合い）について	3名
11月7日	10月総合訓練の実施状況について、11/11の県原子力防災訓練、12/19のシェイクアウ トえひめについて、感染症蔓延時の使い捨て食器について等	2名
12月2日	防犯対策チェックリストについて、ストレスセルフチェックの実施について 12/15の救助訓練（土砂災害想定）について、運転記録証明書の徴求について等	4名
12月29日	防犯対策点検項目のガイドライン策定、非常災害対策計画の点検・見直しガイドライ ンについて、健康づくり推進宣言書取り組み項目について等	3名
1月11日	1月避難訓練（夜間厨房から出火想定）について、防犯対策チェックリスト提出につい て、健康づくり宣言書について等	4名
2月10日	平成29年度事業計画について、大洲育成園防災計画、防犯マニュアルについて 園内共通カギ取り換えについて等	3名

## 就労継続支援 B 型

### 【活動内容】

サービス管理責任者 池田 隆三

就労に必要な知識の習得及び能力の向上を図るため、事業計画に沿ってサービスを提供した。また、スポーツ大会や地域行事、製品販売や納品等の参加により、地域との交流を図り障がい者への理解を深めた。通所者 2 人を含め 20 名で月曜日から金曜日に営業し、行事や各種イベントには土日曜日、祝日にも営業し即売を行った。

パン、クッキー、干支の置物、クラッカー作業、外部作業からの収益を、毎月工賃として利用者へ支払い、材料費等の経費を差し引いた収益については一時金約 9,600 円を各利用者へ支払った。

施設外支援(職場実習)については、市内飲食店へ男性利用者 1 名が継続して勤めている。個別支援計画については、6 カ月見直しで実施。職場実習においては 1 週間で見直しを行い知識、職場定着、就労意識の向上等を支援する。

【利用者数】 20 人 (男性 10 人名・女性 10 人)

【担当職員】 5 名 職業指導員…森康子、工賃達成指導員…西野克美  
生活支援員…二宮弘光、大森小織、サービス管理責任者…池田隆三

### 【利用者支援】

- ・ 個別支援計画に基づき個々の知識及び技術向上、良好な人間関係の構築、販売等による社会性と就労意欲の向上について支援する。
- ・ 食品衛生及び感染症予防の為、就労棟、作業場の清掃消毒を毎日実施。また、感染症予防対策園内研修にも参加し食品製造前の手洗いは確認支援を続け、エプロン、帽子の洗濯や環境整備に注意した。
- ・ 食品衛生管理上食品製造者全員の検便を年 3 回 (7 月、11 月、3 月) 実施する。

### 【実行と反省点】

- ・ クッキーについては、行事等での即売により認知度が上がり、個別に注文が入るようになった。
- ・ 干支製造販売にも取り組むがクラッカー作業(委託)のスケジュールの関係もあり、干支の置物が多く在庫になった。干支製造作業については、利用者の関わりが薄く課題が残る。
- ・ 就労棟(パン、クッキー工房、多目的室兼食堂、トイレ等)の消毒、清掃は月曜日から金曜日の従業員の出勤前に行い感染予防、衛生管理に努めた。
- ・ 施設外支援(職場実習)では、2 号店オープンに伴い新しく従業員雇用実習のため 1 か月のお休みがあり、その後施設外支援を再開する。野菜の下ごしらえや掃除を中心に元気に勤めることができたが、従業員増に伴い仕事量が減り帰園時間が早くなっている。

【販売先】 市内小中学校(教員)、近隣施設、JA 関連事業所、市内商店、地域各個人園内行事及び市内各種イベント



## 短期入所事業

サービス管理責任者 祖母谷洋子

### 1, 実施利用状況

項目	児童	障害者	合計	前年度実績
定員	7名			
契約者	2名	19名	21名	20名
利用者延べ人数	45名	915名	960名	891名
開所日数	365日			366日
一日平均利用者人数	0.1名	2.5名	2.6名	2.5名

- ・前年度に続き、年末から年度末にかけてインフルエンザA型が蔓延し、その都度状況を保護者に伝え、利用への確認から利用のキャンセルが増えました。
- ・利用は定期的に利用されている方が多いですが、家庭の事情等で緊急利用となる利用者もおられ、長期利用をされました。
- ・日中活動は、利用者の状況にあった活動班での参加を実施しました。

## 日中一時事業

サービス管理責任者 中野利子

### 1, 実施利用状況

項目	児童	障害者	合計	前年度実績
定員	10名			
契約者	5名	18名	23名	22名
利用者延べ人数	83名	129名	212名	329名
開所日数	365日			366日
一日平均利用者人数	0.2名	0.4名	0.6名	0.9名

- ・女性利用者は1名または2名のみで、男性利用者が多く利用されました。
- ・施設内において感染症者の発生がある場合には、利用者に状況説明の連絡を取り、利用の確認を行いました。感染症状況が28年度に5回ほどあった為、全体的に利用減になりました。
- ・日中一時利用者は、主に1Fフロアのコスモス班、ひまわり班の活動に参加され、施設入所、生活介護の支援内容に基づいて、支援を行いました。

# 地域活動支援センター

指導員 中岡靖之、小林友紀、米澤昌史

## 1. 利用状況

項目	平成28年度			平成27年度		
定員	15人以上			15人以上		
契約数	17人	男性	7人	22人	男性	11人
		女性	10人		女性	11人
開所日数	243日			244日		
延べ利用者数	2,567人	1日当たり		2,717人	1日当たり	
		10.5人			11.1人	
延べ給食利用者数	2,715人	1日当たり		2,832人	1日当たり	
		11.1人			11.6人	
延べ送迎利用回数	4,057回	1日当たり		4,098回	1日当たり	
		16.6回			17.6回	

※8月に男性利用者が2名、9月に男性利用者1名退所されました。

Aa

平成29年3月 1日現在

内 訳							
年齢構成		20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	合計
				3人	11人	3人	0人
地域別	大洲市	3人	8人	3人	0人	1人	14人
	内子町	0人	3人	0人	0人	0人	3人
障害状況	A	3人	8人	3人	0人	0人	14人
	B	0人	3人	0人	0人	0人	3人
障害支援区分	2	0人	1人	0人	0人	0人	1人
	3	1人	3人	2人	0人	0人	7人
	4	1人	4人	1人	0人	0人	6人
	5	0人	2人	0人	0人	0人	2人
	6	0人	1人	0人	0人	0人	1人



## 2. 活動内容

契約書・重要項目説明書に基づき、支援を行った。

利用者支援においては、個々の解決すべき課題を把握し、利用者や保護者の意向を踏まえて基本的な生活習慣が身につくよう、また地域生活への適応性を高め、楽しく活動でき、自立した生活が送れるよう支援を行った。また、健康状態の把握を行い、早期の対応に努めた。

### (1) 創作活動

- ・ 工芸、絵画 季節を表現した壁面作りを年7回行った。  
七夕飾り（笹飾り）作りに取り組んだ。
- ・ 園芸 玄関にチューリップの球根植え、中庭の除草を行った。  
「花いっぱい運動」に取り組み、ベゴニア、マリーゴールドを育てた。
- ・ カラオケ 個々の歌いたい曲を歌ったり、リズムを取って楽しんだ。
- 生産活動
- ・ リサイクル 空き缶（アルミ缶）リサイクルは、週2回活動に取り組み行った。

	28年度	27年度
アルミ缶生産数	330kg	358.8kg
竹涼音生産数		33個
収益	9,900円	53,800円

空き缶リサイクルの収入について、一人当たり約490円を 工賃として支払う予定。

### (2) 機能訓練

- ・ 日常生活動作 食事・排泄・歯磨き・更衣などを必要に応じて支援を行った。
- ・ 歩行 健康増進と肥満対策のため、個々の利用者の身体状況に応じた歩行を行った。また、雨天時には、音楽に合わせて室内歩行・ストレッチ体操を行った。
- ・ 家事訓練 清掃活動を通して、掃除機掛け・拭き掃除・ガラス拭きを行った。昼食時には、テーブル拭き・配膳・片付けを行った。  
調理実習で本格抹茶蒸しパン、さわやかミカンゼリー、薩摩芋ソフトクッキー、薩摩芋のポタージュスープ、チョコケーキ、生チョコ作りを行った。

### (3) 社会適応訓練

- ・ 言葉や生活マナーなど 挨拶することを始め、交流の中で気持ちよく生活できるように心がけた。  
食育体操を行い、食に関心を持ち、マナーや感謝することを伝え行った。
- ・ 社会体験 施設の行事、障害者福祉協会などの行事を通し、他の施設の利用者との交流を深めることができた。
- ・ 相談、援助 利用者及びその家族の方からの相談に可能な限り必要な支援に努めた。
- ・ スポーツ・レクリエーション  
フライングディスクやレクリエーションバレーボールなどのスポーツ、風船バレー、ボーリング、ダンスなどのレクリエーションを楽しんだ。  
・ 遠足（富士山）・遠足（河辺町ふるさとの宿）・ミニ運動会（フラワーパーク）・防災を学ぶ（鹿野川ダム見学）を楽しんだ。
- ・ 健康指導 検温、血圧測定、体重測定等を通して健康状態の把握に努め、異常が見られた場合には、保護者に連絡し対応に努めた。

(4) 給食サービス 利用者の状況に応じて、刻み食・油抜き食・マンナン食・主食の大小などを用意し、配膳及び食事支援を行った。

(5) 送迎サービス 大洲市・内子町を送迎実施区域として、安全運転を心がけ送迎を行った。

### 3. 年間行事と内容

月	日	曜	行事	場所	内容	参加者
4	4	月	お花見	ゲートボール場	弁当を食べ、お花見を楽しむ。	6人
5	18	水	レクリエーション	富士山展望台、公園	展望台から山頂まで歩行し、展望台で弁当を食べた後、公園に行き遊具で楽しんだ	15人
6	9	木	歯科検診	2階会議室	愛媛県口腔保健センター来園され歯科検診受信する。	10人
	21	火	避難訓練	食堂	原子力災害想定避難訓練を行う。	5人
	28	火	調理実習	日常生活訓練室	本格抹茶蒸しパン、さわやかミカンゼリーを作る	14人
7	1	金	開園記念日	日常生活訓練室	育成園の歩みについてプロジェクターを使い鑑賞する。	10人
	8	金	福祉交流会	日常生活訓練室	平野中学性三名と交流会を持つ	10人
	21	木	レクリエーション	河辺町ふるさとの宿	河辺町ふるさとの宿で弁当を食べた後、公園広場や周辺を散策する。	11人
8	22	月	クリーンセンター(リサイクル)	クリーンセンター	アルミ缶リサイクル・販売を行う。	10人
9	15	水	敬老会	日常生活訓練室	入所利用者の方と交流を持ち、寿光会による歌や踊りを見学する。	9人
	29	木	避難訓練	グラウンド	実火災(厨房)を想定して避難訓練を行う。	7人
10	18	木	障害者スポーツのつどい	大洲市総合体育館	全員楽しく競技に参加している。	12人
	21	金	ミニ運動会	フラワーパーク	2チームに分かれてミニ運動会を行った。	14人
11	11	金	避難訓練	食堂	原子力災害時想定避難訓練を実施する。	10人
	16	水	調理実習	日常生活訓練室	薩摩芋ソフトクッキー、薩摩芋ポタージュ作りをする	13人
	17	木	平小5年生交流会	日常生活訓練室	平小5年生交流会(演奏、風船バレー、ボーリング)	8人
12	2	金	インフルエンザ予防接種	2階会議室	澤井医院来園され、予防接種受診する。	7人
	6	火	平小5年生交流会	日常生活訓練室	平小5年生交流会(雪だるま、クリスマスツリーの壁面作り)	10人
	7	水	インフルエンザ予防接種	2階会議室	澤井医院来園され、予防接種受診する。	1人
	19	月	避難訓練	日常生活訓練室	シェイクアウト訓練実施する	11人
	25	木	クリスマス会	日常生活訓練室	ダンス、歌合戦に参加する。昼食バイキングを楽しむ。	10人
1	4	水	書初め	日常生活訓練室	自由に自分の好きな言葉や抱負を書く	12人
	26	木	避難訓練	2Fフロア	土砂災害、避難勧告発令によって避難する。	16人
2	3	火	節分 豆まき	厨房裏	参加利用者で、お面を被り、楽しく豆まきを行った。	13人
	14	火	調理実習	日常生活訓練室	チョコケーキ、生チョコを作る	12人
3	3	金	ひな祭り	日常生活訓練室	入所利用者さんとひな祭り大会を行い参加する。	6人
	14	火	レクリエーション	防災センター	防災センター見学後、河川敷で散策、ふれ愛パークで弁当を食べる	12人
	28	火	クリーンセンター(リサイクル)	クリーンセンター	アルミ缶リサイクル・販売を行う。	13人



施設内研修

研修実施日	研 修 内 容	参加者	担当者
4月22日 (金)	新任職員研修会 防災関係研修	3名	安全衛生 委員会
5月13日 (金)	「排泄介護の基本を学ぶ」 (株)リブドゥコーポレーション主催の研修会に参加	2名	サービス管理 責任者
6月7日 (火)	第1回新任職員研修会 基礎研修	12名	研修委員会
6月23日 (木)	障害者支援施設「大洲ホーム」施設見学	4名	サービス改善 委員会
7月13日 (水)	介護技術研修会 テーマ「摂食・嚥下について」	22名	研修委員会
7月1日 ~15日	虐待防止チェックリスト実施及び「虐待防止・虐待対応 時マニュアル」の読み合わせ	全職員	倫理委員会
8月17日 (水)	第2回新任職員研修会 知的障害の基礎的理解	17名	研修委員会
8月22・23日	口腔ケア研修会 講師：歯科衛生師 井伊由佳 氏	68名	保健給食 委員会
10月3日 (月)	介護技術研修会（実技・演習） 「着替え・体位交換・オムツ交換・とろみの水分摂取」	14名	研修委員会
10月3日~7日	新任職員の洗濯研修	3名	研修委員会
12月12日 ~26日	虐待防止チェックリスト実施及び「虐待防止・虐待対応 時マニュアル」の読み合わせ	全職員	倫理委員会
1月18日 (水)	社会福祉施設における感染症について 「マダニを媒介とする感染症・結核対策」 講師：愛媛県八幡浜保険所健康増進課感染症対策係 係長 兵頭秀美 氏	22名	保健給食 委員会
11月~12月	「苦情や事故等の対応マニュアル読み合わせ」	全職員	サービス改善委員会
2月9日 (木)	接遇マナー 外部講師：認定NPO法人こころ塾代表理事 村松つね氏 テーマ「ちょっと嬉しい」を広げよう	26名	サービス改善 委員会
2月28日 (火)	外部講師：大洲市社会福祉協議会 地域福祉課主査 黒江雄一 氏 テーマ「障がい者の擁護と自己決定」	60名	倫理委員会

## 相談支援事業所 大洲育成園

相談支援専門員 橋本哲志

### I 障害児等療育支援事業

障害児（者）の地域での生活を支えるため、療育に関する相談・援助、各種福祉サービスの提供・調整を行いました。

【療育支援実績】 対象地域（大洲市・八幡浜市・内子町）

事業名	内容	件数
在宅支援訪問療育等事業	支援スタッフが地域や家庭に訪問し、本人や家族からの相談に応じ家庭生活においてのアドバイス・援助をしました。	5
地域支援一般指導事業	福祉事業所などに行って、在宅障害児（者）の保育・療育に関する相談を受け、必要に応じて専門機関の支援を頂きながら助言・援助を行いました。	1
合計		6

### II 相談支援事業

地域で生活している当事者やその家族からの相談を受け、福祉サービスの利用援助に関する情報提供、社会資源を活用するための助言指導等、社会生活力を高めるための支援、権利擁護のために必要な援助、専門機関の紹介、関係機関や学校との連絡調整などの地域で生活していくための支援を夜間の緊急時の相談を含めて対応しました。

また、各市町の障がい者自立支援協議会の運営も行いました。

相談支援実施状況	大洲市		八幡浜市		内子町		合計	
	者	児	者	児	者	児	者	児
実人数	38	2	8	0	8	2	54	4
延件数	367	3	59	0	79	2	505	5

相談支援実施方法	大洲市	八幡浜市	内子町	合計
訪問	114	13	20	147
来所	11	1	5	17
同行	32	6	12	50
電話	63	8	19	90
電子メール		0	0	0
個別支援会議	16	1	3	20
関係機関	133	30	22	185
その他	1	0	0	1
計	370	59	81	510



相談依頼者状況	大洲市	八幡浜市	内子町	合計
本人	139	14	44	197
家族	78	14	8	100
地域住民	4	0	1	5
民生委員	2	0	0	2
医療機関	7	11	3	21
学校	2	0	4	6
市役所	13	4	10	30
関係機関	113	16	11	140
その他	9	0	0	9
計	370	59	81	510

相談内容状況	大洲市	八幡浜市	内子町	合計
福祉サービスの利用等に関する支援	149	34	13	196
障害や病状の理解に関する支援	1	0	0	1
健康・医療に関する支援	24	13	8	45
不安の解消・情緒安定に関する支援	22	1	20	43
保育・教育に関する支援	1	0	10	11
家族関係・人間関係に関する支援	44	0	4	48
家計・経済に関する支援	33	5	5	43
生活技術に関する支援	18	6	10	34
就労に関する支援	23	0	7	30
社会参加・余暇活動に関する支援	0	0	0	0
権利擁護に関する支援	25	0	0	25
その他	30	0	4	34
計	370	59	81	510

### Ⅲ 特定相談支援事業・障害児相談支援事業（計画相談支援）

大洲市から指定特定相談支援事業所者と指定障害児相談支援事業者の指定を受け、大洲市・内子町・八幡浜市・西予市に在住し福祉サービスを利用する方に対して、いわゆる計画相談を実施しました。

本人・家族の気持ちを聞かせていただき計画を作成し、利用事業所との連絡調整をはかり、モニタリングについても定期的に行いました。

### Ⅳ 大洲市障害者虐待防止対策支援事業・家庭訪問等個別支援事業

#### (1) 内容

障害者虐待防止のため寄せられた情報を基に訪問をしていき調整を図りました。今年度は2件訪問をしました。

